



平成29年8月24日

各 位

神奈川県横浜市港北区綱島東五丁目 8 番 8 号  
株 式 会 社 山 王  
代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 啓 治  
(コード番号: 3441)

問 い 合 せ 先 管理本部副本部長 浜 口 和 雄  
兼 経 理 部 長  
電 話 番 号 0 4 5 ( 5 4 2 ) 8 2 4 1

### 導電性微粒子に関する特許取得のお知らせ

当社は、研究・開発を進めております発明「導電性微粒子及び導電性微粒子の製造方法」につきまして、下記の通り特許を取得いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 概要

- (1) 【特 許 番 号】 特許第6186019号  
【発明の名称】 導電性微粒子及び導電性微粒子の製造方法  
【特 許 権 者】 株式会社山王  
【特許出願日】 平成28年1月13日  
【特許登録日】 平成29年8月4日  
【出 願 番 号】 特願2016-4611

#### 【本特許取得の意義】

現在、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所と実用化に向け研究・開発中である「銀めっきアクリル粒子」を製造するための基本技術の特許取得となります。

本特許技術を用いることで、コア材料のアクリル樹脂上に直接またはニッケル層を介して、緻密な銀層を形成することが可能となります。

製品特徴としまして、市販されている銀金属粒子との比較で比重が小さいことから、分散性に富み、導電性も同等の性能を有しております。また、コア材料にアクリル粒子を使用することで、使用金属量も格段に抑えられ、安価な導電性微粒子の市場提供が可能になります。

今後、導電性フィルム等への混練部材や、その他特性を生かした製品・技術への転用を目指し拡販活動を進めて行く予定としており、本技術を権利化することで、実用化の際には差別化が図れるものと考えております。

#### 2. 今後の事業に与える影響

本特許の取得に関して、当社業績に与える影響は軽微であると思われまます。また、今後、当社の業績に影響を及ぼす事象が判明した場合には速やかにお知らせ致します。

以上